

子育て全力宣言
伊豆市

やきゅうであそぼう

高校生が先生になって はじめての野球体験

広報

伊豆

IZU
PUBLIC
INFORMATION



5

2024
No.242

P2 わたしらしく働ける職場
P3 令和7年度職員採用試験
P4 森林環境税(国税)の課税が始まります

P5 市民税・県民税の定額減税を実施します
P6-9 令和6年度当初予算
P10 今こそ耐震診断を!

申込みは簡単
インターネットで
受け付けできます！

令和7年度

職員採用試験

問合せ 総務課 ☎0558(72)9869

「誰かの役に立ちたい」「自分の経験や知識を活かしたい」「社会で何ができるのか、挑戦したい」そんな皆さんの思いを、伊豆市のより良いまちづくりに活かしてみませんか？



ご応募
お待ちしております！



試験区分(注1)	職種	採用 予定数	学歴(注2)・年齢・その他要件	受付期間	1次試験日
新卒(等)枠 (大卒程度)	一般事務	10人 程度	平成7年4月2日以降に生まれた人(29歳以下) 学校教育法による大学を卒業又は令和7年3月までに卒業見込みの人	5/15(水) ~ 5/31(金)	6/30(日)
新卒(等)枠 (短大卒程度)			平成7年4月2日以降に生まれた人(29歳以下) 学校教育法による短大又は専修学校(2年)を卒業又は令和7年3月までに卒業見込みの人		
新卒(等)枠 (大卒・ 短大卒程度)	保健師	2人 程度	昭和59年4月2日以降に生まれた人(40歳以下) 保健師の科目を専攻し、学校教育法による大学を卒業又は令和7年3月までに卒業見込みの人 ※保健師資格を有する人(令和7年3月までに取得見込も含む)	5/15(水) ~ 5/31(金)	6/30(日)
大卒・短大 卒程度	保育教諭	4人 程度	平成7年4月2日以降に生まれた人(29歳以下) 学校教育法による大学又は短大を卒業又は令和7年3月までに卒業見込みの人 ※保育士、幼稚園教諭免許を有する人(令和7年3月までに取得見込も含む)		
	保育教諭 経験者 (実務経験)		昭和49年4月2日以降に生まれた人(50歳以下) 学校教育法による大学又は短期大学を卒業し、幼稚園教諭免許及び保育士資格を有し、保育士・幼稚園教諭又は保育教諭における実務経験が3年以上(注3)ある人 ※保育士免許及び幼稚園教諭免許を有する		
新卒(等)枠 (高卒程度)	一般事務	若干名	平成10年4月2日以降に生まれた人(25歳以下) 学校教育法による高等学校を卒業又は令和7年3月までに卒業見込みの人	8/15(木) ~ 9/2(月)	9/29(日)

(注1) 試験区分の併願受験はできません。

(注2) 上記のほか、市長がこれらと同等の資格があると認める人を含みます。

(注3) 令和6年4月1日現在の時点。休職等(産前産後休暇を除く)で休んでいた期間は通算できません。

○初任給は、職歴に応じて加算される場合があります。

○受験案内書および申込書は、市ホームページから取得できるほか、市役所本庁でも配布しています。

○受験要件などの詳細は、市ホームページでご確認ください。

▼詳細はこちら



▲市ホームページ

市役所職員に聞きました

わたしらしく働ける職場

仕事内容…戸籍届出の案内や住民記録など

産休・育休を経て職場復帰しました。
ライフステージに合った仕事ができています！

— 仕事をする中でやりがいを感じることは？

電話や窓口でお客様の対応をすることが多いので、お客様に対してスムーズなご案内ができたときは、やりがいを感じます。そして、問い合わせにお答えすることで、わたし自身の知識や成長につながり、また、実生活に役立つこともあります。

— 職員として目指すべき方向をどう考えている？

部署異動があるので、部署ごとの知識を身に付けて成長していきたいと考えています。そして、それが伊豆市の役に立つことにつながると思っています。

— 伊豆市職員を目指す人にメッセージをお願いします
職員の皆さんはとても温か



市民課 主任
つちやのりこ
土屋典子 (入庁12年目)



▲休みの日は近所を散歩するだけでリフレッシュできます

く、仕事で困っていると助けられる人ばかりです。また、産休・育休を取得しましたが、職場のサポートもあり、現在は仕事に復帰することもできました。これからの伊豆市と一緒に盛り上げていきましょう。

仕事内容…地籍調査(土地の所有者や地目、面積などを調査)

公私ともに充実できる仕事環境
野球の国際審判員になりました！

— 仕事をする中でやりがいを感じることは？

現場や窓口でお尋ねいただいたことにしっかりと応えできたときに、やりがいを感じています。

— 職員として目指すべき方向をどう考えている？

業務は多岐にわたりますが、『市民の皆さんの満足度・幸福度向上のため』『伊豆市がより魅力あるまちになるため』という気持ちを常に忘れることなく取り組んでいます。また、仕事ではありませんが、今年から野球の国際審判員にな



▲今年は都市対抗野球の審判を務める予定です



用地管理課 主任
やましたなおや
山下直哉 (入庁10年目)

— 伊豆市職員を目指す人にメッセージをお願いします
仕事に全力で取り組むことはもちろんのこと、娘の行事に参加したり、審判員の活動など、公私ともに充実した日々を送っています。『公私ともに充実させたい』『伊豆市が好き！』という熱い気持ちをお持ちの皆さん！一緒に働くことを楽しみにしています！

令和7年度職員採用試験の募集要項は次ページへ

対象の人は、
納税通知書に
記載があります。

令和6年度の 市民税・県民税の 定額減税を実施します

問合せ 税務課 ☎ 0558(72)9854

▼詳細はこちら



▲市ホームページ

定額減税の対象者

令和6年度の市民税・県民税に係る合計所得金額が1,805万円以下の納税者

※均等割のみ課税される納税義務者は、対象となりません。

定額減税額

納税義務者の定額減税額は、次の金額の合計額になります。ただし、その合計額が市民税・県民税の所得割額を超える場合は、所得割の額を限度とします。

納税義務者：1万円

控除対象配偶者または扶養親族：1人につき1万円

※控除対象配偶者や扶養親族者数は、勤務先の年末調整や年金機構からの報告、確定申告または住民税申告に基づきます(国外居住者は対象外)。

定額減税の実施方法

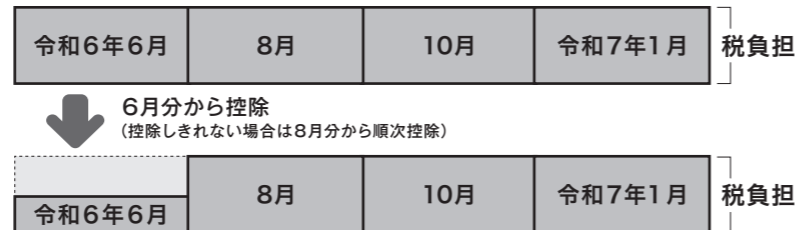
1. 給与所得に係る特別徴収(給与天引)の場合

令和6年6月分の給与天引きは行わず、定額減税後の税額を11分割し、令和6年7月分～令和7年5月分で給与天引きを行いません。

※定額減税が適用されない人は、通常通り令和6年6月分～令和7年5月分で給与天引きを行いません。

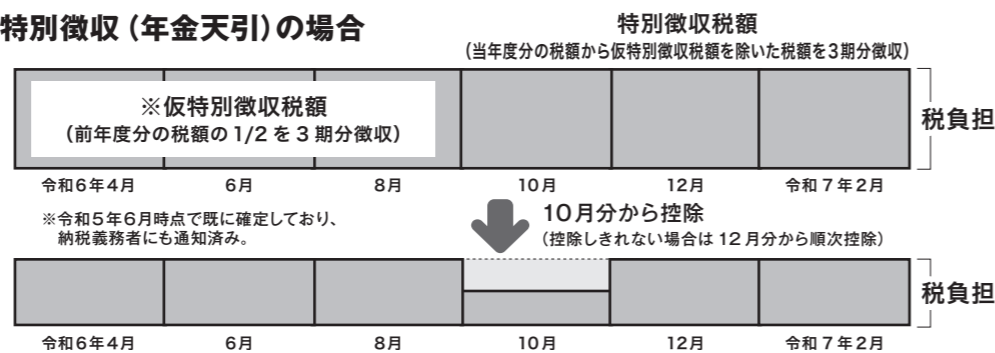
2. 普通徴収(納付書や口座振替など)の場合

第1期分(令和6年6月分)の市民税・県民税額から控除し、第1期分から控除しきれない場合は、第2期分(令和6年8月分)以降の市民税・県民税額から、順次控除します。



3. 公的年金等の雑所得に係る特別徴収(年金天引)の場合

令和6年10月分の市民税・県民税額から控除し、控除しきれない場合は令和6年12月分以降の市民税・県民税額から、順次控除します。



令和6年度から

森林環境税(国税)の 課税が始まります

問合せ 税務課 ☎ 0558(72)9854

▼詳細はこちら

日本の温室効果ガス排出削減や、土砂崩れ・浸水などの自然災害を防ぐための森林整備などに必要な地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税(国税)が創設されました。

納税された森林環境税は、市町村を通じて国が受け取り、全額が森林環境譲与税として地方に譲与され活用されます。



▲市ホームページ



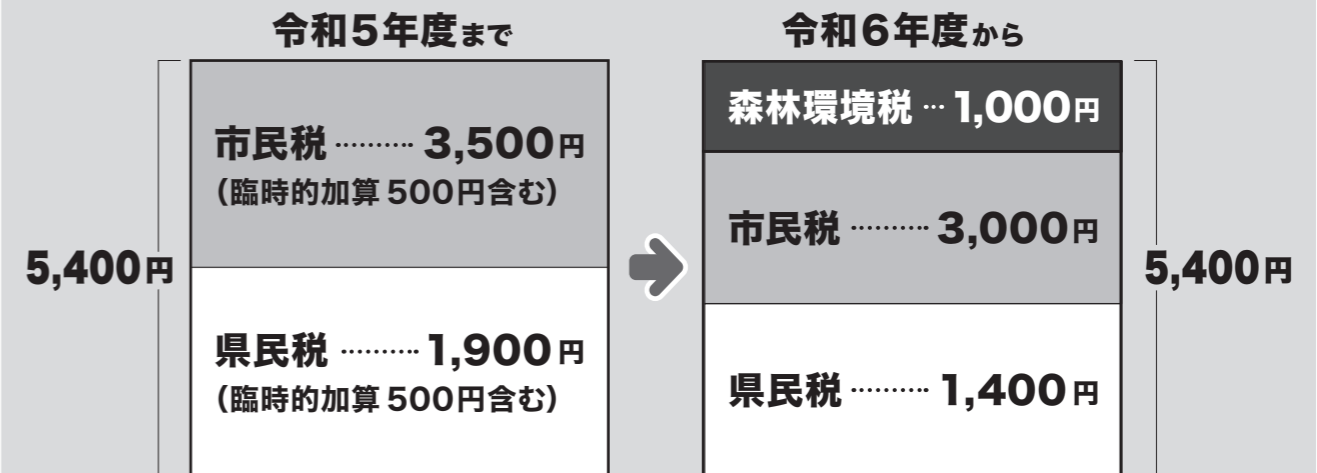
▲林野庁ホームページ

令和6年度からの市民税・県民税均等割について

市民税・県民税の均等割は、東日本大震災復興基本法に基づき、平成26年度から令和5年度の10年間、臨時的に年間1,000円(市民税500円、県民税500円)が加算されていました。

令和6年度からは、この臨時措置が終了し、新たに森林環境税の課税が始まります。

森林環境税は、市民税・県民税の均等割と合わせて、1人年額1,000円が課税されます(市民税・県民税が課税されない人は森林環境税も課税されません)。



伊豆市での森林環境譲与税活用事業の事例

森林環境教育

小中高生を対象とした森林環境教育を行なっています。



伊豆中学校建設

建設には、市産材も使用しています。



森林整備

自然災害を防ぐために森林整備を行なっています。



一般会計

総額 244 億 800 万円
(前年度から 16 億 1,200 万円、7.1% 増)

令和6年度 当初予算

問合せ 企画財政課 ☎ 0558(72)9873

歳出

義務的経費 31.4%			投資的経費 26.8%		その他経費 41.8%			
人件費 13.1%	扶助費 10.2%	公債費 8.1%	補助事業 16.2%	単独事業 10.1%	物件費 16.3%	補助費等 13.7%	積立金 4.3%	繰出金 7.1%
			県営事業負担金 0.43%	災害復旧事業 0.0001%	維持補修費 0.3%			予備費 0.1%

項目	説明	金額	前年度比(増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費	76 億 6,044 万円	+ 2 億 9,085 万円
人件費	職員の給料や議員の報酬などに使う経費	31 億 9,998 万円	+ 1 億 7,896 万円
扶助費	生活保護費や障害者福祉費など、福祉や医療に必要な経費	24 億 8,796 万円	+2,089 万円
公債費	市債(市の借金)を返すための経費	19 億 7,250 万円	+9,100 万円
投資的経費	道路・建物などの公共施設の整備や災害復旧にかかる経費	65 億 3,298 万円	+ 8 億 4,541 万円
その他経費	物件費や補助費などのその他の経費	102 億 1,458 万円	+ 4 億 7,574 万円
物件費	光熱水費や消耗品費、委託料などの経費	39 億 6,794 万円	+ 1 億 4,142 万円
維持補修費	施設の維持管理に使う経費	8,685 万円	▲ 265 万円
補助費等	ほかの団体への補助金や負担金などの経費	33 億 3,627 万円	+ 1 億 9,042 万円
積立金	各種基金(市の貯金)への積み立てにかかる経費	10 億 6,428 万円	+ 1 億 3,623 万円
繰出金	特別会計の収入を補うための経費	17 億 2,924 万円	+1,032 万円
予備費	緊急に必要となる場合に備えて用意している経費	3,000 万円	0 円
合計		244 億 800 万円	+16 億 1,200 万円

特別会計

特定の事業を行なうため、一般会計とは別に特別会計を設けています。

会計名	令和6年度予算額	前年度予算額
公共用地取得事業特別会計	83 万円	83 万円
国民健康保険特別会計	39 億 600 万円	40 億 2,000 万円
後期高齢者医療特別会計	6 億円	5 億 1,600 万円
介護保険特別会計	38 億 1,420 万円	38 億 6,700 万円
水道事業会計(企業会計)	10 億 2,758 万円	9 億 2,362 万円
温泉事業会計(企業会計)	1 億 2,420 万円	1 億 3,703 万円
下水道事業会計(企業会計)	18 億 2,488 万円	19 億 1,177 万円
財産区特別会計(7財産区合計)	624 万円	964 万円



合併以来過去最大の予算規模となっています

令和6年度予算は、これまで進めてきた合併まちづくりの総仕上げを成し遂げるとともに、第2次伊豆市総合計画後期基本計画の基本方針に掲げる、安全・安心なまちづくりや少子化対策、移住定住対策の継続などを重点的に推進するための予算編成を行った結果、歳入歳出総額は前年度に比べて16億1,200万円、7.1%増となりました。

歳入

自主財源 37.3%				依存財源 62.7%			
市税 16.8%	寄附金 6.2%	繰入金 9.1%	その他 5.2%	国・県支出金 16.4%	地方交付税 23.8%	市債 17.3%	その他 交付金など 5.2%

項目	説明	金額	前年度比(増減額)
自主財源	市が自主的に調達できる収入のこと	90 億 9,222 万円	+3 億 3,744 万円
市税	皆さんが市に納めた税金	41 億 541 万円	+1,709 万円
寄附金	ふるさと納税などで市に寄附いただいたお金	15 億 1,100 万円	+3 億 100 万円
繰入金	各種基金(市の貯金)を取り崩して使うお金	22 億 1,768 万円	▲ 3,572 万円
その他	施設の使用料や不動産売り払いなどの財産収入、前年度から繰越したお金	12 億 5,813 万円	+5,507 万円
依存財源	国や県からの交付または、割り当てられる財源や市債(借金)のこと	153 億 1,578 万円	+12 億 7,456 万円
国・県支出金	特定の事業に使うために、国や県から交付されるお金	39 億 9,988 万円	▲ 2 億 1,294 万円
地方交付税	一定水準の行政サービスを確保するために、国から県や市町村に交付されるお金	58 億 1,650 万円	+3 億 4,850 万円
市債	市が事業を実施するために、国や金融機関などから借り入れるお金	42 億 3,550 万円	+11 億 6,130 万円
その他 交付金など	国や県が集めた税金を各自治体へ再配分する譲与税や地方消費税交付金など	12 億 6,390 万円	▲ 2,230 万円
合計		244 億 800 万円	+ 16 億 1,200 万円



▼詳細は市ホームページから

伊豆市 令和6年度予算

検索



持続可能な市政運営に向けた重点的な取り組みを紹介します

令和6年度当初予算

問合せ 企画財政課 ☎ 0558 (72) 9859

主要事業

本格的な人口減少社会に向けた戦略的対応

まちへの誇りの醸成とブランド力の向上

人の流れを呼び込む魅力的な暮らしの実現

移住定住促進事業	1億274万円
伊豆キャンどっと遊ぶプロジェクト 『IzuCamp.comProject』事業	1,095万円

伊豆市に住むことの愛着や誇り醸成

NEW 市制20周年記念事業	2,300万円
ふるさと学級事業	62万円

魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保

未来を切り拓くためのまちづくり

修善寺駅周辺まちづくり検討事業	880万円
NEW 狩野川記念公園魅力化事業	5,500万円

地域力の向上

交通利用助成事業	9,567万円
交通ネットワーク検討事業	1,071万円

安全で心地よい生活環境の創出

福祉・医療の充実

2025年デフリンピック開催準備事業	405万円
NEW へき地医療対策機器購入事業	605万円

安全・安心なまちづくりの推進

リサイクルセンター整備事業	8億8,820万円
(仮称)日向公園・危機管理センター整備事業	7億3,633万円 (再掲)
ゼロカーボン推進事業	1,135万円

産業力の強化

地域産業の発展による市内経済の活性化

東京2020レガシー創出事業	1,624万円
伊豆市版DMO事業	530万円

豊富な農林水産資源の再構築

NEW 伊豆おさびじターセンター Izu Wasavisor Center 活用事業	970万円
森林環境譲与税活用事業	6,414万円

少子化対策と次代を担う人材の育成

結婚から子育てまで切れ目のない支援

出会い・婚活支援事業	552万円
NEW 夜間小児医療確保補助金	500万円
NEW 医療相談アプリ導入事業	80万円

教育の充実

伊豆中学校整備事業	28億5,416万円
児童居場所整備事業	2,613万円
NEW 学びの探求向上事業	740万円



▲令和7年度開校に向け建設中の伊豆中学校



▲リサイクルセンター完成イメージ



▲狩野川公園遊具広場整備イメージ

『市制20周年』 合併の総仕上げ

安全・安心なまちづくりや少子化対策、移住定住施策の継続などを重点的に推進しています。



災害による

死者0を目指す/ 市民(いのち)を守る まちづくり

防災拠点の整備

(仮称)日向公園・危機管理センター整備事業	7億3,633万円
松原公園津波避難複合施設運営事業	3,307万円
津波・河川監視カメラ設置事業	1,442万円
旧八岳小学校解体改修事業	8,910万円

避難対策の推進

避難案内板整備事業	385万円
防災用資機材整備事業	937万円
地区防災計画作成支援事業	100万円
『わたしの避難計画』作成支援事業	52万円
要支援者災害時避難事業	179万円
ふじのくに防災士養成事業補助金	51万円



将来にわたる安定的な行財政運営の堅持

徹底した歳出の抑制

未利用公共施設整理事業	5,216万円
公共施設民間活用推進事業	1,980万円
NEW 中伊豆室内温水プール長寿命化改修事業	5億900万円

安定した歳入の確保

ふるさと納税促進事業	7億4,192万円
シティプロモーション事業	839万円

TOPICS



▲トイレットペーパーを受け取る園児

① 古紙をリサイクルした
トイレットペーパー寄贈

3月1日、修善寺東こども園で、(仮称)日向公園整備工事を行なっている加和太・ヤギシタ・今井建設工事共同企業体が、建設現場で不要になった古紙をリサイクルしたトイレットペーパーを年長児20人に手渡しました。

公園の完成イメージ図を印刷した包装紙で包んだトイレットペーパー約200個が資源の循環や社会貢献の一環として市内のこども園・保育園8カ所に寄贈され、各園で使用する予定です。



▲狩野川河川敷で一斉にスタートする参加者

② 狩野川桜マラソン開催

3月16日、狩野川河川敷で狩野川桜マラソンを開催しました。牧之郷コミュニティ広場に集まった参加者たちは、準備体操を終えりと近くの河川敷に移動し、スタートの号砲とともに一斉に狩野川沿いを走り出しました。

当日は天候にも恵まれ、チャンピオンズカップ(4.5km)には伊豆総合高校運動部に所属する生徒など32人が、ファンラン(3km)には親子連れなど162人(最年少3歳)が参加し、気持ち良さそうにマラソンを楽しんでいました。



▲市内を観光した感想などを発表する参加者

③ ネルソン市民訪問団
5年ぶりの来訪

姉妹都市カナダ・ネルソン市からの訪問団が伊豆市を訪れ、3月22日から28日まで市内で施設見学や紙漉きなどの文化を体験しました。

3月23日に生きいきプラザで歓迎会を開催し、参加者は「今日は東府やペーカリーに行きました。抹茶が美味しかった」など感想を発表しました。

今年の夏には、伊豆市民訪問団がネルソン市に訪問予定で、参加者を募集しています。



TOUKAI-0 今こそ耐震診断を! 無料の耐震診断は令和6年度で終了します

問合せ 都市計画課 ☎ 0558 (83) 5206

令和6年度まで

令和7年度まで

市では、震災時の安全確保を目指し県と連携して『TOUKAI (東海・倒壊) -0 (ゼロ)』事業を推進しており、昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅(旧耐震基準)に対する補助をしています。令和6年元日、能登半島で最大震度7の巨大地震が発生し、多くの木造住宅が倒壊しました。『旧耐震基準の木造住宅』は震災時に倒壊の恐れがありますので、ぜひこの機会に診断してください。

耐震診断 わが家の専門家診断事業

無料



対象・条件

- ①昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅
※3階建てやスキップフロア(中二階)などのある一部の住宅を除く
- ②過去に無料診断を実施していないこと
- ③居住のために使用を続ける住宅(年に過半以上の居住)

補強計画・耐震補強工事 木造住宅耐震補強事業(補強計画一体型)

補助金: ~100万円
(高齢者のみ世帯等: ~120万円)

対象・条件

- ①補強計画を策定のうえ、耐震改修すること
- ②補強前の耐震評点が1.0未満であること
- ③補強後の評点が1.0以上になる、かつ0.3以上向上する耐震改修を行なうこと
- ④居住のために使用を続ける住宅
(年に過半以上の居住)

補助額

実際に掛かった耐震補強工事費と100万円(※)を比較して少ないほうの額。
※高齢者のみが居住する住宅などについては120万円。
(在宅避難促進割増は令和5年度で廃止)

案内ハガキ
届いていませんか?

令和4年度に案内ハガキを送付しています。
対象者で診断を希望する人は、お問い合わせください。



▲詳細はこちら



ロコトレ教室 参加者募集 —ロコトレ教室で筋力UP!—

理学療法士の指導のもと、ロコトレ（ロコモーショントレーニング）でバランス能力と下肢の筋力を改善する教室です。この機会に運動を始めませんか？

対象者／65歳以上の市民（65歳未満要相談）

受付開始／5月7日（火）※先着順

各回10時～11時30分（受付9時30分～）



地区	会場	定員	曜日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
修善寺 (牧之郷)	北狩野ケアセンター	15人	月	5月20日	5月27日	6月3日	6月10日	6月17日	7月22日
天城 (青羽根)	青羽根活性化 支援センター	20人	火	5月21日	5月28日	6月4日	6月11日	6月18日	7月23日
天城 (長野)	長野公民館	20人	水	5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月12日	7月17日
中伊豆 (西)	西公民館	20人	木	5月23日	5月30日	6月6日	6月13日	6月20日	7月25日

教室終了後も、運動を継続できるように支援を行ないます。

問合せ・申込み 健康長寿課 ☎72-9860

噛むカムケア8020 コンクール表彰

—令和6年度応募者を募集しています—

対象／次のすべての条件を満たす人

- ①令和6年4月1日時点で満80歳以上（昭和19年4月1日以前生）でご自分の歯が20本以上ある人
- ②県内在住の人

応募方法／

歯科医院での審査が必要です。市内の歯科医院に審査表を置いてありますので、歯科医院へお出掛けください。

市外の歯科医院受診希望の人には審査表を送付しますので、健康長寿課へご連絡ください。

応募期間／6月30日（日）まで

※静岡県歯科医師会の審査後、秋ごろの表彰を予定しています。

問合せ 健康長寿課 ☎72-9861



姉妹都市のカナダ・ネルソン市へ ホームステイに行こう！

—参加者募集！—

伊豆市交流協会では、今年の夏にネルソン市を訪問する市民を募集しています。

ぜひ、この機会に訪れてみませんか？

とき／8月6日（火）～16日（金）

- 1日目 伊豆市発～バンクーバー泊（ホテル）
- 2～7日目 ネルソン着・ホームステイ
- 8日目 ネルソン発～バンクーバー泊（ホテル）
- 9日目 バンクーバー泊（ホテル）
- 10日目 バンクーバー発
- 11日目 伊豆市着

対象／中学2年生以上の市民

最少催行人数：8人

参加費／55万円程度（航空運賃の変動などにより参加費が変更となる場合があります。）

応募締切／5月23日（木）

※人数などの事情により実施されない場合があります。

詳細は、市HPをご確認ください。

問合せ・申込み

伊豆市交流協会事務局（秘書室）
☎72-1187



▲市ホームページ

『伊豆っ子サポーター』に なりませんか？

伊豆っ子サポーターとは、小学生を対象とする『ふるさと学級』や『市子ども会』などの運営に携わるボランティアです。

一定の講習・時間・条件を満たすと、静岡県『初・中・上級』青少年指導者の資格が認定されます。

活動内容／5月～令和7年3月

全13回（月1～2回）（予定）

対象者／中学生以上の人

申込期限／5月31日（金）

問合せ・申込み 社会教育課 ☎83-5476

太陽光発電設備等共同購入支援

—静岡 みんなのおうちに太陽光—

県では、太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業を実施しています。

共同購入事業とは、住宅に太陽光パネルなどを設置したい県民を募集し、スケールメリットを活かして安く購入できる取り組みです。



▲県ホームページ

※詳細は、県ホームページをご確認ください。

問合せ 環境衛生課 ☎72-9857

市営住宅入居者を募集します

募集期間／5月1日（水）～

募集団地／

- 【修善寺地区】愛宕団地・椿団地・立野団地
- 【天城湯ヶ島地区】市山椿人団地
- 【中伊豆地区】冷川団地
- 【土肥地区】土肥団地

応募資格／次のすべての条件に該当する人

- ①同居親族があること
- ②住宅に困窮していること
- ③公営住宅法に定める所得であること
- ④市町村税などに滞納がないこと
- ⑤暴力団員でないこと
- ⑥連帯保証人が設定できること

問合せ・申込み

用地管理課 ☎83-5204



伊豆市役所からの お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則
平日8時30分から17時15分まで
（年末年始を除く）。
伊豆市の市外局番は0558。

- 伊豆市情報メール
イベント・災害情報など発信中。
いざというときのためにも今から登録！

伊豆市情報メール

- 伊豆市公式SNS
Facebook, Instagram, X(旧Twitter),
LINEやっています。
いいねやフォロー、お願いします！

伊豆市公式SNS

募 集

『いず生きいきカレッジ』受講生募集

シニア世代の皆さんの生きがいや仲間づくり・新しい発見と学びの場として、年間を通してさまざまな学習会を開催します。

開講式／6月12日（水）9時30分～

開催期間／6月～令和7年3月まで 全8回程度

対象者／60歳以上の市民 30人（会場まで自分で通える人）

※応募者多数の場合は、新規応募者を優先のうえ抽選

内容／○軽スポーツ体験

- そば打ち体験
- わさび田見学
- ふるさと再発見ツアー など

参加費／原則無料

※内容により材料費などが掛かる場合があります。

申込期間／5月7日（火）～24日（金）

問合せ・申込み 社会教育課 ☎83-5476

がん治療を支援します

—若年がん患者支援事業—

がんなどの治療による外見ケアや、妊よう性温存治療に掛かる費用の一部を助成します。

補助内容／

○医療用補整具購入補助

医療用ウイッグや乳房切除後の補整下着または人工乳房

○妊よう性温存治療費の補助

抗がん剤治療開始前の精子や卵子・受精卵などの凍結保存

対象者／○市民

○妊よう性温存治療補助を受ける場合は、治療開始時に43歳未満の人(その他条件あり)

上限額／購入品目や温存治療の種別により金額が異なります。

申請期間／購入や治療を行なった日の年度内(お早めに申請をお願いします。)

※対象者の条件や助成金額の上限は、お問い合わせください。

問合せ・申込み 健康長寿課 ☎72-9861



子宮頸がん予防ワクチン

下記の対象者は、公費で接種を受けることができます。

接種完了まで、約半年掛かりますので、早めに接種を開始しましょう。

対象／平成9年度生まれ～平成19年度生まれの女性で、まだ接種が完了していない人

接種期間／令和7年3月31日(月)まで

※接種を希望する人には、予診票をお渡ししますので、お問い合わせください。

※詳細は、厚生労働省ホームページをご確認ください。

問合せ
子育て支援課 ☎72-9850



予防接種を受けましょう

—ワクチン接種で感染症の予防を—

予防接種は感染症にかかる前にワクチンによって免疫をつけ、感染症の発症を予防、または軽症化します。

予防接種法で定められた定期予防接種は、生後2カ月から接種できます。スケジュールに沿って接種しましょう。

また、年長児、小学4年生・6年生、高校3年生に対して4月に個別案内した予防接種は、免疫効果を持続させるためのものです。早めに接種しましょう。

問合せ 子育て支援課 ☎72-9850

5月31日は世界禁煙デー

—なくそう!受動喫煙—

市では、げんきプロジェクト『げ(減塩)・ん(運動)・き(禁煙)』を推進しています。

たばこの煙には4,000種類以上の化学物質が含まれ、60種類以上は発がん性が指摘されており、令和2年4月からは、多くの施設が原則禁煙になりました。

禁煙は本人だけでなく、周囲の健康に悪影響を与えます。受動喫煙のない社会を目指し、たばこの煙から子どもたちを守りましょう。

問合せ 健康長寿課 ☎72-9861

スマホで簡単!無料で確認! 食習慣バランスチェック

毎日の食事状況などをスマートフォンやパソコンなどで回答すると、塩分やたんぱく質、ミネラルなどの栄養バランスや、とりすぎ・不足が確認できます。

対象／18歳以上

40歳～69歳の方は、今後10年のがんや循環器疾患にかかるリスク予測も分かります。

期間／令和7年3月末まで

※回答には、15～30分程度掛かります。

※この調査は、静岡県と静岡社会健康医学大学院大学が協働して実施する『食と生活習慣の市町別チェック』です。

※調査結果は、県や市町の健康施策に活用させていただきます。

問合せ 健康長寿課 ☎72-9861



▲回答はこちらから

クールビズに取り組みましょう

—脱炭素型のライフスタイルへの転換—

近年、『災害級の暑さ』など気候変動の影響が増え、今後こうした気候変動の影響が拡大していく可能性があることから、一層省エネを進めていく必要があります。

冷房時の外気温や室温、建物の状況、体調などを考慮し、熱中症にならないよう無理のない範囲で、室温28度となるよう心掛けましょう。

国や県では、この取り組みの一環としてクールビズを推進しています。

取組内容／

○室温28度を目安に設定する

○夏季の軽装化(ノー上着、ノーネクタイなど)

問合せ 環境衛生課 ☎72-9857

5月30日は『ごみゼロの日』

『530(ごみゼロ)運動』は、『ご(5)み(3)ゼロ(0)』という語呂合わせから定められています。

わたしたちにできること／

○正しい分別⇒プラスチックはきれいにしてプラスチック容器包装として出しましょう

○マイバッグを持ち歩く⇒マイバッグを持参し、レジ袋を削減しましょう

○ポイ捨て防止⇒自分のごみは持ち帰り、ごみはごみ箱に捨てましょう

問合せ 環境衛生課 ☎72-9857

はかりの定期検査を受検しましょう

計量法で、2年に1回の定期検査が義務付けられています。対象者は、次のいずれかの日程で受検してください。

検査日程／

5月22日(水) 10時～16時 土肥支所

5月23日(木) 10時～16時 修善寺総合会館

5月24日(金) 10時～12時 修善寺総合会館

5月27日(月) 13時～14時 丸山スポーツ公園

5月28日(火) 10時～16時 天城湯ヶ島支所

5月29日(水) 10時～16時 中伊豆社会体育館

5月30日(木) 10時～12時 修善寺総合会館

※検査日の10日前までに、計量協会から『計量器定期検査通知書(はがき)』が送付されます。

問合せ 観光商工課 ☎72-9911

開 催

出張年金相談

年金の納付や請求手続きの相談を、年金事務所の職員がお伺いします。

とき／6月7日(金)

ところ／生きいきプラザ 第1・2会議室

対象／本人または本人の署名のある委任状(年金相談委任状)をお持ちの代理人。

※当日は、ご本人様確認をしますので、運転免許証や保険証などをお持ちください。

予約受付期間／5月1日(水)～先着順

※予約の際に年金番号や配偶者様のお名前、旧姓などをお聞きすることがあります。

問合せ・申込み 市民課 ☎72-9858



お知らせ

令和6年度から車検用納税証明書の郵送を廃止します

軽JNKS(軽自動車税納付確認システム)開始により、車検の際の納税証明書の提示が原則不要になりました。

軽自動車税を口座振替やel-QRなど納付書以外で納付した人に、車検用納税証明書を例年6月中旬ごろに郵送していましたが、令和6年度から郵送を廃止します。

※軽JNKS対象外の二輪小型車を所有されている人には、例年どおり郵送します。

※車検をお急ぎの場合は、税務課窓口へ領収書の原本を持参の上、納税証明書をお求めください。

問合せ 税務課 ☎72-9854



各種相談

相談種類	とき	ところ	予約	問合せ
① 無料法律相談	12日(水) 9時30分~11時30分 26日(水) 10時~12時	生きいきプラザ	要予約	市民課 ☎72-9858
② 行政相談	11日(火) 9時~12時	市民相談室	要予約	市民課 ☎72-9858
③ 職業相談	平日 9時30分~17時	伊豆市地域職業相談室(柏久保)	不要	伊豆市地域職業相談室 ☎74-3075
④ 消費者相談(随時受付)	平日 8時30分~17時15分 第2木曜日 10時15分~19時	市民課	不要	伊豆市消費生活センター(市民課) ☎72-9858
⑤ 障がい者福祉なんでも相談	24日(月) 13時30分~15時 6月17日(月)までにお申し込みください。	生きいきプラザ	要予約	社会福祉課 ☎72-9863
⑥ 人権相談	3日(月) 14時30分~16時	生きいきプラザ 土肥支所	要予約	社会福祉課 ☎72-9862

- ① 相続・離婚・交通事故などの相談に顧問弁護士が応じます。お1人様1回限りです。
- ② 行政に関する苦情や要望、問い合わせなどを聞き解決を図ります。
- ③ ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口です。
- ④ 契約トラブル、身に覚えのない請求などの相談に、専門の消費生活相談員が応じます。
- ⑤ 障がいに関する相談に当番事業所が応じます。完全予約制(相談予約期限までにお電話で申し込んでください)。
- ⑥ 家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談に応じます。

納期限

項目	期限
上下水道料金(修善寺地区)、温泉料金	25日



人口推移

人口	男	13,457人	
	女	14,555人	
合計	28,012人		
世帯数	13,405世帯		
※令和6年3月1日			
転入数	158人	転出数	294人
出生数	3人	死亡数	37人
その他(増)	1人	その他(減)	0人
増	162人	減	331人

(令和6年4月1日現在)

伊豆中央警察署管内
犯罪発生状況(3月)

犯罪名	件数(前年比)
刑法犯	95(+32)
窃盗犯	63(+23)
うち空き巣	0(-2)
うち自転車窃盗	3(-2)
特殊詐欺	3(+2) 274万円(+124万円)
サギ電話	32(-32)

(令和6年3月31日現在)



▲伊豆中央警察署
ホームページ



1	土		16	日	
2	日		17	月	●図書館休館日(市内図書館)
3	月	●図書館休館日(市内図書館)	18	火	●まちの保健室(生きいきプラザ)
4	火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	19	水	●健康相談・フッ化物塗布(生きいきプラザ)
5	水		20	木	
6	木		21	金	●3歳児健診(生きいきプラザ)
7	金	●まちの保健室(土肥支所)	22	土	
8	土		23	日	
9	日		24	月	●図書館休館日(市内図書館)
10	月	●図書館休館日(市内図書館)	25	火	
11	火	●2歳・2歳6カ月児健診・フッ化物塗布(生きいきプラザ)	26	水	●健康相談・フッ化物塗布(土肥支所)
12	水		27	木	
13	木		28	金	●修善寺図書館休館日(館内整理)
14	金		29	土	
15	土		30	日	

: 市民課・税務課窓口延長(本庁) ※税務課は証明書発行のみ : 修善寺図書館開館延長

休日当番医

※緊急の場合は119

日	医療機関	所在地	電話番号
2(日)	青山内科クリニック	伊豆市加殿	☎0558(74)2111
9(日)	あさいクリニック	伊豆の国市吉田	☎0558(77)1374
16(日)	中島病院	伊豆市松ヶ瀬	☎0558(87)0333
23(日)	伊豆慶友病院	伊豆市月ヶ瀬	☎0558(85)1701
30(日)	紀平クリニック	伊豆市柏久保	☎0558(72)5521

365日 20時~23時

伊豆保健医療センター夜間急患室

伊豆の国市田京 ☎0558(76)0111

※事前に電話でご相談ください。

365日 24時間 静岡こども救急電話相談

プッシュ回線の固定電話、携帯電話は、局番なしの#8000
緊急・重症の場合は、迷わず「119」へ

公共施設休業日

施設名	日程
市役所	土・日・祝日
図書館	月曜日 (修善寺図書館は第4金曜日も休館)
伊豆市リサイクルセンター	土(11時~)・日・祝日
土肥リサイクルセンター	土・祝(11時30分~)・日
クリーンセンターいす	土(12時~)・日
中伊豆室内温水プール	4月1日(月)~令和7年3月31日(月)まで (改修のため)
イズシカ問屋	土・日・祝日
湯の国会館	第2・第4水曜日(祝日の場合は営業)
伊豆市資料館	木曜日
白岩の湯	5月下旬まで(予定) (改築工事のため)



歯っぴい kids

3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。

問合せ 子育て支援課 ☎0558(72)9850



伊豆市で子育て中の家族による エピソードリレー

子育てスマイルシェア vol.79

寺本さん家族

すずき 鈴木さん家族 (矢熊地区)

かずき 一輝/パパ
えりな 恵里奈ママ
かんな 柑那ちゃん (3歳)
しゅり 珠梨ちゃん (1歳)
いっさ 啓彩ちゃん (0歳)



Have fun in 伊豆市!

家族揃って伊豆市のさまざまな場所やイベントに出掛けます。よく行くのは虹の郷。ロムニー鉄道やサラサラの砂場、伊豆の村のお団子が魅力です。最近では、イギリス村とカナダ村間の往復を、一度も抱っこせず歩いたことに長女の成長を実感しました。毎年行くイベントは、11月3日開催のきのご祭り。子どもたちは、焼き椎茸・椎茸ご飯・椎茸メンチを美味しく食べられます。昨年初めて訪れてお気に入りになった場所は、水恋鳥広場。川遊びやマスを捕って食べたのがとても楽しかったようで、「あのきれいな川行きたい!」と、夏が終わった後も何度もリクエストされました。(一輝パパ)



NEXT ▶ なかやまつばさ 中山 翼さんにバトンタッチ

『ママたちの居場所』利用してみませんか?

生きいきプラザ・土肥支所が、妊婦さんや子育て中のママたちの仲間づくりやママ友とお子さんの交流などに、無料で利用できます。

- 対象** 妊婦さん、小学校入学前のお子さんがあるママさんのグループ
- 貸出施設** ○生きいきプラザ (市民ホール・ラウンジ・会議室・和室など)
○土肥支所 (5階)
- 利用方法** ①グループを登録
②利用希望日・場所を子育て支援課に連絡
③利用申請書を提出

グループの登録申請書と利用申請書のダウンロードや詳細はこちら▶



問合せ・申込み
子育て支援課 ☎72-9850



遊びにきてね! 子育て支援センター

「遊べる場所がない」「子育てのことを相談したい」など気軽にお越しください。皆さんの子育てを応援します!

支援センター名称 (実施場所)	実施時間
のびのび広場 (修善寺保育園)	9時~15時
わんぱく広場 (修善寺東こども園)	9時30分~11時30分
すいすい (認定こども園あゆのさと)	9時~15時
にこにこフロア (土肥こども園)	9時~11時30分
いないいないばあ (あまぎ認定こども園)	9時30分~15時
ちびっこサロンわらわ (原保子育て支援センター)	9時30分~14時30分
ひよこくらぶ (なかいず認定こども園)	9時~12時 13時~15時
あいあいキッズ (天城湯ヶ島支所)	9時~15時30分 第2・4土曜日 10時30分~15時30分

実施日/月曜日~金曜日
※詳細については支援センターにお問い合わせください。

■園庭開放

実施場所	実施日	実施時間
熊坂こども園	毎週水曜日	9時30分~11時30分

「伊豆市子育てモバイル」を活用していただけますか? 各支援センターの情報や伊豆市の子育て情報を掲載しています。QRコードからぜひ登録してください! ▲登録はこちらから

子育て支援課からの お知らせ

5月5日 (こどもの日) ~ 11日は『こどもまんなか 児童福祉週間』です
~すきなこと どんどんふやして おおきなあれ~

『こどもまんなか 児童福祉週間』は、子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えることを目的として、全国各地で啓発事業や行事を行なう期間です。

社会の宝である子どもたちが、個性豊かにたくましく育っていけるよう、わたしたちにできることを考えてみませんか?

静岡県子育てポータルサイト『ふじさんっこ☆子育てナビ』では、子育てに関する情報や相談窓口を紹介しています。▲ふじさんっこ☆子育てナビ

問合せ・申込み
静岡県健康福祉部 子ども未来課 ☎054-221-3546

児童扶養手当支払いのお知らせ

児童扶養手当5月期定時払い (令和6年3月~4月分) は、5月10日 (金) に指定の口座に振り込みます。

今月の

行ってみよう!撮ってみよう!

『#伊豆市いいね』

SNS(Instagram・フェイスブック)でハッシュタグ『#伊豆市いいね』をつけて投稿しよう!



投稿はこちらからご覧ください

500種類13,000本が華やかに咲き誇る

シャクナゲ

伊豆半島の山地にのみ生育する
美しいピンクの花



天城シャクナゲ

見どころポイント

- 天城グリーンガーデンの入園料は無料です。
- 天城に自生する山野草も見ることができ、展望台からは天城の山々と富士山を眺望することができます。
- 園内に隣接する道の駅『天城越え』では、伊豆市特産の生わさびの販売や地元食材を使ったグルメを味わうことができます。

天城グリーンガーデンのシャクナゲが見ごろです!

道の駅『天城越え』に隣接する、広さ50,472㎡(東京ドームと同じくらいの広さ!)の『天城グリーンガーデン』には、天城シャクナゲや西洋シャクナゲが500種、13,000本あります。シャクナゲの魅力と天城ならではの新緑をお楽しみください。

また、道の駅『天城越え』では、伊豆文学と伊豆半島ジオパークの魅力を知っていただくため、さまざまな見学施設があります。

見頃時期 4月中旬～5月上旬

開園時間 8時30分～16時30分
(最終入園16時)

問合せ 0558-85-1110



▲天城グリーンガーデン地図